



現実と選択

令和6年11月11日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

政治はその正しきを求め、国家がそれに従うのである。

これらは現実への不可能な挑戦という現実を提起するものである。しかしその選択が唯一未来を実現するものであることは正しい。

全ての困難は唯一現実である。しかし政治が自己の責任を求めるとき、それを放棄できないのである。

それは、未来という可能性の実現への協力を提起したい。国内世界における新しい現実はその選択を提起するものである。

世界における新しい現実はその進歩性において新しい未来を確約するものである。国家がそれを放棄する事が正しい選択なのだろうか。

政治の使命は、世界へ未来を与える事である。それらが聖書に記される日の出の国における、新しい未来であることは誤りであろうか。

未来を放棄することは必ず誤った選択なのである。

視点を唯一の可能性に手向ける時、宇宙星人がどのような判断と選択を有するのかを問わなくてはいけない。

これら新たなコンタクトは、自衛隊における宇宙軍の使命の転換を新たに提案できる。

新しい子供達へ未来を受け継ぐ責任は、それを放棄した時歴史の終焉を得ることは正しいのである。

これが正しい政治のあり方であり、良識ある政治家の見識と行動であることを唯一祈念するものである。